TOEX

UZ218

施主様用

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

ワイヤレスガーデンスピーカー

もくじ

1.安全のために必ず守ってください……1
2.使用方法……2
2-1 付属品の確認……2
2-2 各部の名称と働き……2
2-3 機器の接続……4
2-4 送信機の使用方法……5
2-5 角度の調整……6
2-6 電池交換……6
2-7 ご注意とお願い……7
3.お手入れについて……11
4.修理を依頼する前に……11
5.修理……13
6.仕様……13

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

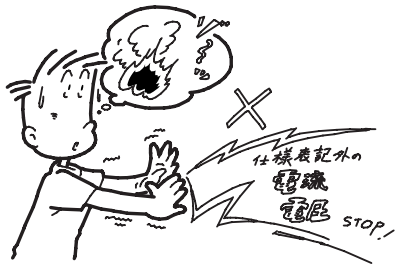
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UZ218_200603A

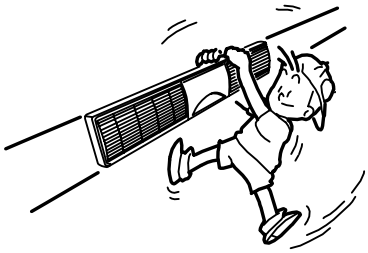
1　安全のために必ず守ってください

⚠注 意



●本体を分解・改造したり、部品の交換をしないでください。火災・感電・落下によるケガの原因になります。
●異常を感じた場合、本体の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

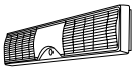
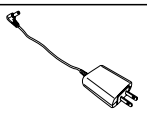
⚠注 意



●本体に重量物を載せたり、ぶらさがらないでください。部材が変形したり、転落してケガをするおそれがあります。
●上部に取付けている場合は、必ず付属の落下防止用ワイヤーを使用して落下対策をしてください。

2　使用方法

2-1　付属品の確認

名　称	略　図	員 数
送信機		1
ワイヤレスガーデンスピーカー		1
送信機用ACアダプター		1
オーディオケーブル φ3.5ステレオミニジャックーRCAピン端子		1

名　称	略　図	員 数
落下防止用ワイヤー		1
赤外線リモコン送信機		1
ボタン電池		1
【1-1】M3×12ナベネジ		2
取付説明書（F219）	―	1
取扱説明書（UZ218）	―	1

2-2　各部の名称と働き

お願い

- ●家庭用コンセント（AV100V）に接続した状態からスタンバイ状態となり、通電状態となります。長時間使用しない場合は、電源コンセントを抜いてください。
- ●送信機は屋内専用機器です。屋外での使用はしないでください。

（1）送信機

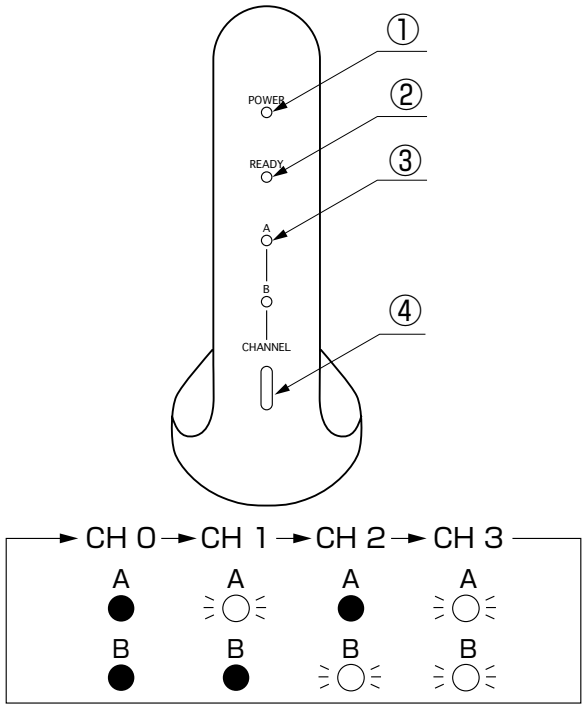


図2-1 送信チャンネルの切替

①POWER
ACアダプターを家庭用電源コンセント（AC100V）に接続すると点灯します。

②READY
送信機が送信可能な状態を表示します。

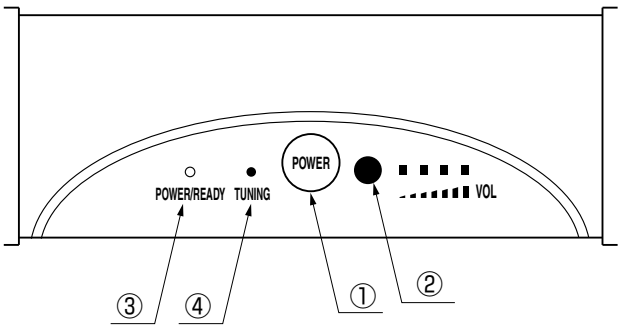
③CHANNEL A / CHANNEL B
選択した送信チャンネルの状態を表示します。

④CHANNEL 切替スイッチ
音声データの送信チャンネルを切替えます。

お願い

- ●他機器からの電波障害により受信状態が悪くなったときに、CHANNELを押すことによって、送信チャンネル4つの中から切替えてください。
- ●送信チャンネルは押すごとに図2-1のような順番で切り替わります。
- ●電源投入時のチャンネル状態は、前回使用時の送信チャンネルを記憶しています。
- ●チャンネル切替中は、音声信号は無音状態になります。

(2) ワイヤレスガーデンスピーカー



①POWERスイッチ
ワイヤレスガーデンスピーカーの電源をON/OFFします。
電源ONにすると、③のPOWER/READYが緑色に点灯します。

②リモコン受信部
付属の赤外線リモコンの受光部です。
赤外線リモコンから電源ON/OFF・音量調整ができます。

③POWER/READY
電源のON/OFF状態を表示します。
・ 赤色 ： 電源OFF
・ 緑色 ： 電源ON

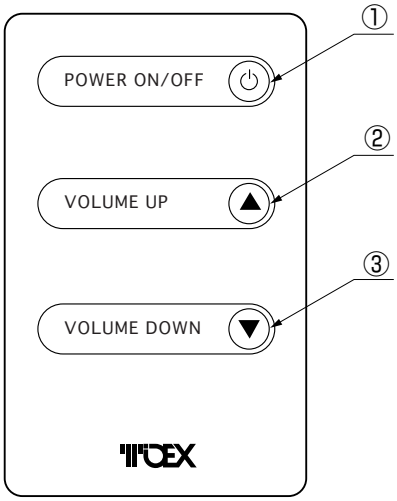
④ TUNING
送信機からの信号を受信したときに点灯します。

⑤VOL（音量）
付属の赤外線リモコンで音量をUP/DOWNします。

補 足

●オートパワーセーブ機能
・ワイヤレスガーデンスピーカーは送信機から約1分間音声信号を検知しないと、オートパワーセーブ機能が働きます。
このとき、TUNINGが消灯し、その後3秒に1回音声信号の検出動作を行います。（検出動作の間一瞬TUNINGが点灯します）
この動作は、送信機の電源が切れていてもワイヤレスガーデンスピーカーの電源が入っていれば自動的に機能します。

(3) 赤外線リモコン



①POWER ON/OFFボタン
ワイヤレスガーデンスピーカーの電源をON/OFFします。

②VOLUME UPボタン
ワイヤレスガーデンスピーカーの音量を大きくします。

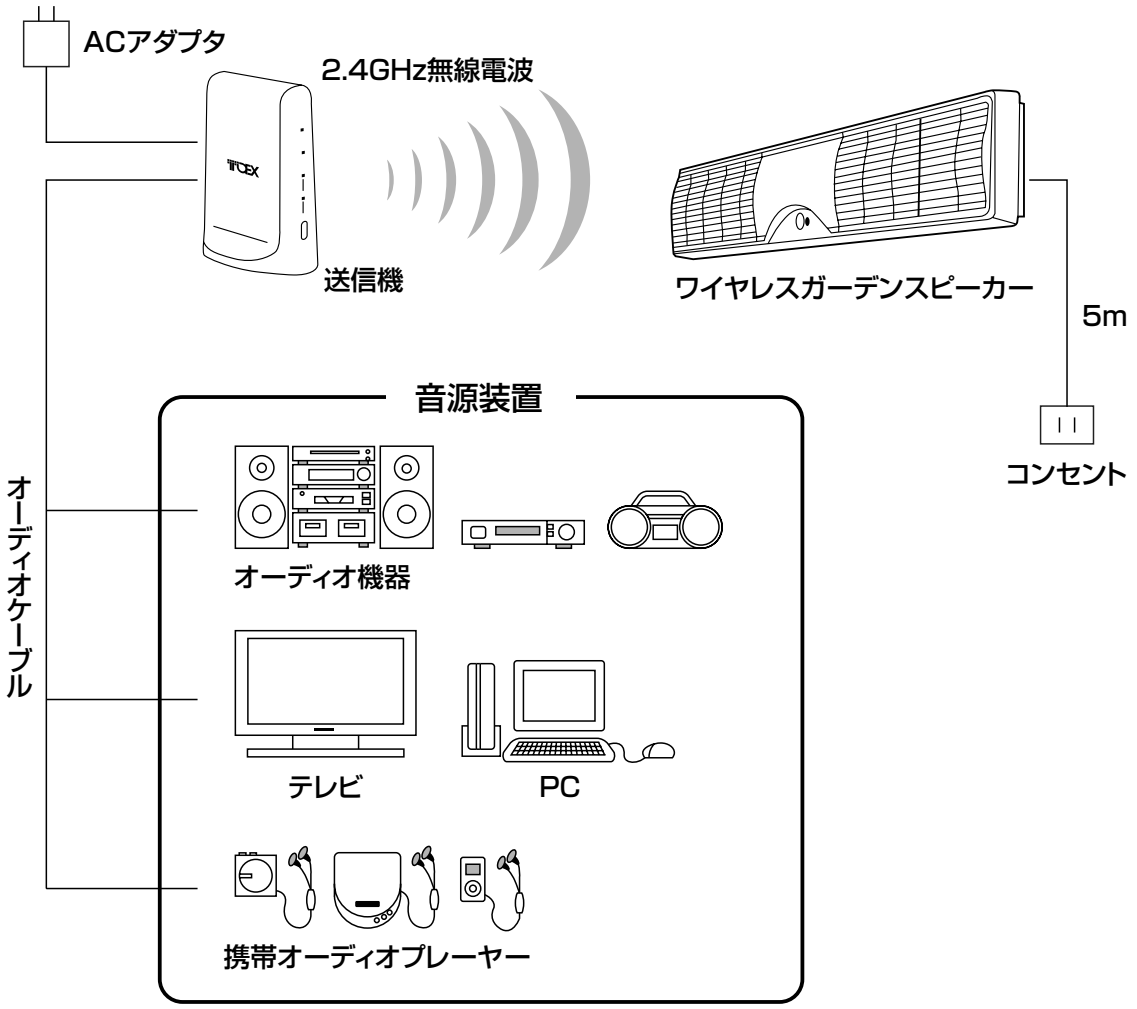
③VOLUME DOWNボタン
ワイヤレスガーデンスピーカーの音量を小さくします。

お願い

●音量は音源に使用している機器のボリューム調整により変化します。音が小さい場合は、音源の出力を調整してください。
●リモコンの送信距離は1mです。
●このリモコンは非防水です。雨などかからないように注意してください。
●リモコンを直射日光の当たる場所や車中など、高温になるような場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因になります。

2-3 機器の接続

（1）接続イメージ図



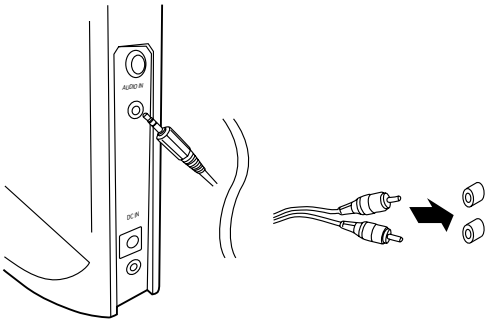
お願い

- ●付属のオーディオケーブルが音源に直接接続できない場合は、市販のケーブルを別途お買い求めください。
- ●最大4セットまで使用できます。ただし電波環境によります。
- ●本機器はスピーカーシステムです。音源装置は付属しておりませんので、市販の機器を別途準備してください。
- ●本システムは、送信機1台にワイヤレスガーデンスピーカー1台の対応になります。スピーカー本体だけの増設はできません。

2-4 送信機の使用方法

⚠警告

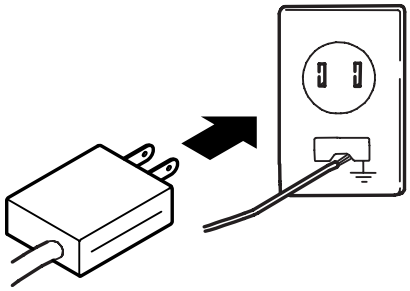
●本体を接続するときは、必ず電源コード・ACアダプタを抜いて電源を切ってから行ってください。
感電によりケガをするおそれがあります。
●濡れた手で接続作業を行わないでください。感電によりケガをするおそれがあります。



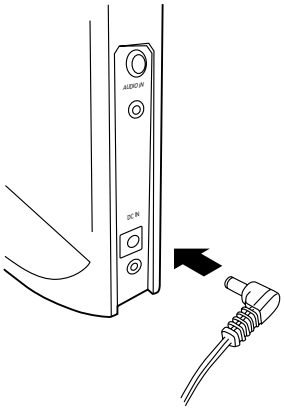
①音声入力端子と音源機器の出力端子を付属のオーディオケーブルで接続します。

お願い

●付属のオーディオケーブルが音源に直接接続できない場合は、市販のケーブルを別途お買い求めください。
●最大4セットまで使用できます。ただし電波環境によります。
●本機器はスピーカーシステムです。音源装置は付属しておりませんので、市販の機器を別途準備してください。
●本システムは、送信機1台にワイヤレスガーデンスピーカー1台の対応になります。スピーカー本体だけの増設はできません。

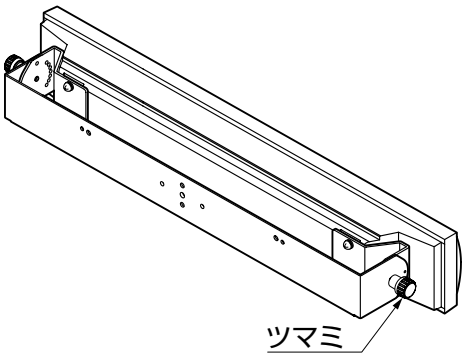


②ワイヤレスガーデンスピーカーの電源コードを、家庭用電源コンセント（AC100V）に接続します。このとき、前面部の「POWER/READY」のランプが赤色に点灯することを確認してください。



③ACアダプターを送信機の電源入力端子に接続して、家庭用電源コンセント(AC100V)に差し込みます。このとき、前面部の「POWER」「READY」のランプが点灯することを確認してください。

2-5 角度の調整

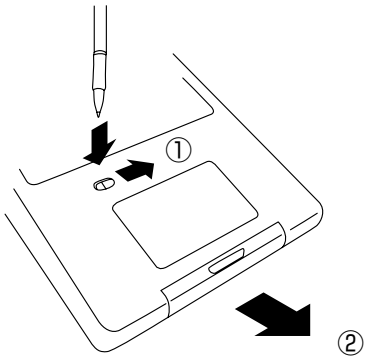


①本体のツマミを緩めて角度を調整してください。

⚠注 意

●緩めすぎると、本体が落下してケガをするおそれがあります。

2-6 電池交換



①ロック解除孔(※１)に、ペン等のとがったものを入れて、ずらします。
②電池蓋を外します。

補 足

●リモコン裏面の表示を参照して交換してください。
●使用電池：CR2032　1個
●＋－は正しく入れてください。
●指定以外の電池は使用しないでください。
●使用済み電池は可燃ゴミにまぜたり燃やしたりしないでください。

2-7 ご注意とお願い

⚠注 意

●本説明書に記載されている内容を守らない使い方や、誤った使い方をした場合、又は第三者使用による本製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。

・分解／改造すること。

・本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

●付属のACアダプターは本セットの送信機専用です。他の機器等に使用しないでください。また、送信機は室内専用機器です。屋外での使用はしないでください。

（1）電波に関するご注意

お願い

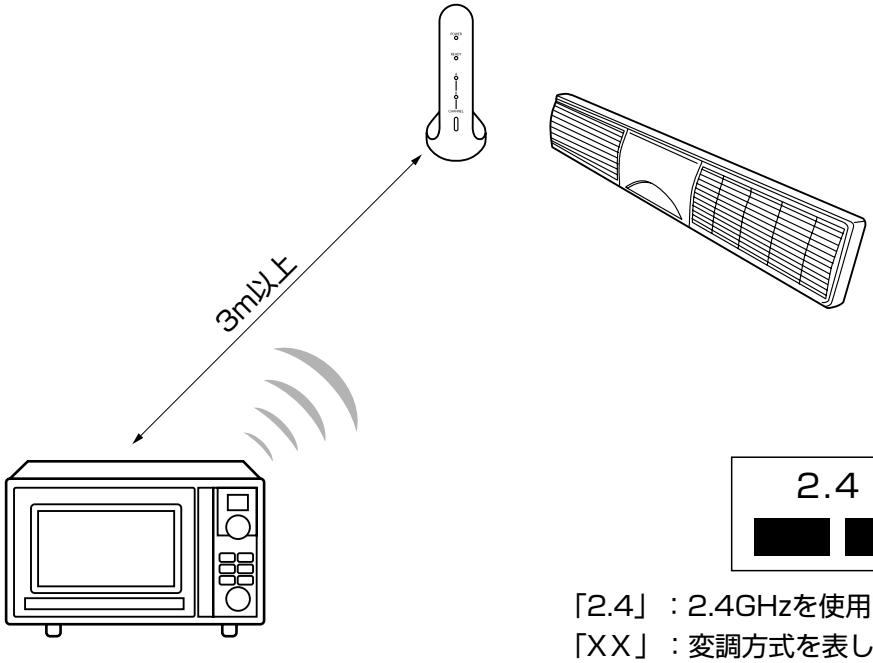
●本機は電波法に基づく小電力データ通信無線局として、技術基準適合証明を受けています。本機は日本国内のみで使用してください。

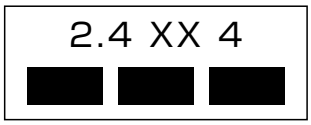
●本機は盗聴防止機能（データスクランブル）を搭載していますが、通信内容を第三者が故意又は偶然に受信するケースがあります。機密を要する重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

●本機の使用する2.4GHz周波数帯は、無線通信機器である無線LAN，Bluetooth、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定省電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が同じように運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店（工事店）に連絡していただき、混信回避のための処置等（例えばパーティションの設置など）について相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りなことが起きたときは、お買い上げの販売店（工事店）または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

(2) 電波の干渉について





「2.4」：2.4GHzを使用する無線設備を表します。
「XX」：変調方式を表します。(XX：その他の方式)
「４」：想定される干渉距離を表します。(約40m)

図2-1

お願い

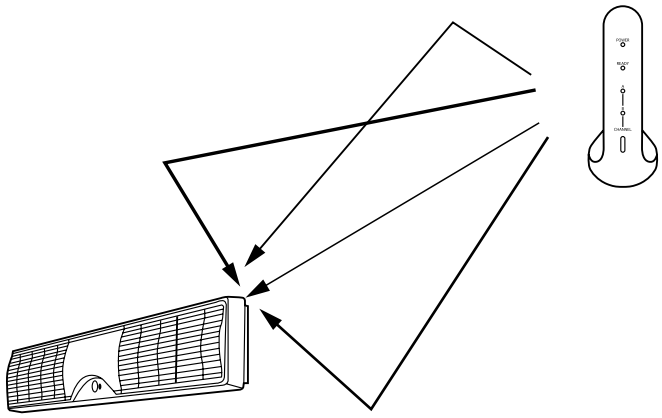
●本機は、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉による音声や画像の乱れなど、本機や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。
下記の機器から約3m以上離して設置、使用してください。

1. 電子レンジ
2. 無線LAN 機器（ルーター、AV 機器、防犯機器など）
3. その他、2.4GHzの周波数帯の電波を使用している機器
   - ・ワイヤレスAV 機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
   - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
   - ・万引き防止システム（書店やCD ショップなど）
   - ・アマチュア無線局
   - ・マイクロ波治療器
   - ・工場や倉庫などの物流管理システム
   - ・鉄道車両や緊急車両の識別システム
   - ・デジタルコードレス電話機（ファクシミリ）
   - ・その他、BluetoothTM 対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

●本機は、2.4～2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です。
移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「GFSK 方式」です。
本機には、それを示すマークを貼付しています。（図2-1参照）

●送受信範囲内でワイヤレスガーデンスピーカーを複数使用する場合は、電波帯を4チャンネルに分割して使用するため、電波環境によりますが、最大4セットまで使用可能です。チャンネルが重なる場合は、通信できなくなります。

（3）電波の反射による影響（マルチパス）

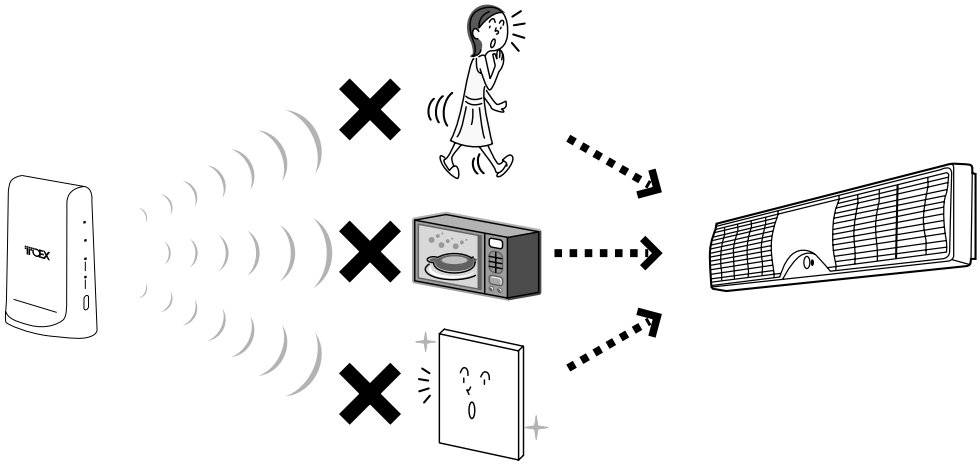


お願い

●送信機からワイヤレススピーカーに届く電波は、送信機から直接届く電波と障害物（壁、家具等）から反射してさまざまな方向から届く電波があります。設置環境によりさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、うまく受信できなくなることがあります。

（4）設置場所について

①通信環境について



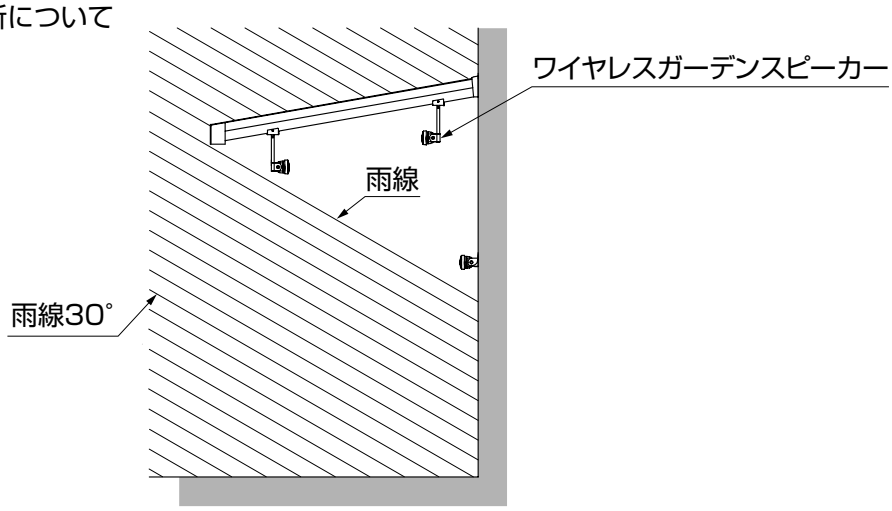
お願い

●送信器とスピーカー本体との間に何も障害物がない場合、約10m～30m前後の距離で使用できます。（電波の状態に左右されますので、通信距離を保証するものではありません。）送信器とスピーカー本体との間に下記のような障害物などがあると電波が遮られて極端に弱くなります。このため、送信器とスピーカー本体との距離が近くても、プツプツ音がして音声が途切れたり、電波到達圏外になって音声が停止してしまう場合があります。また、多数の人間が送信機とワイヤレススピーカーの間を横切ることで反射波が生じ影響を受けることもあります。そのような場合は設置場所を変えることにより改善しますので動かして位置を調整してください。

・鉄筋コンクリートや金属を使用した壁や床を経由する場合。
・アルミはく入りなどの断熱材が入っている壁
・大型金属家具や建物障害物の近くや人ごみの中での使用。
・集合住宅での使用の場合、隣で使用している電子レンジの設置場所が、本機の設置場所に近い場合。
・木造の家屋内でも、壁などの障害物が多いとき

●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては通信中に雑音が入ることがあります。

②取付け・使用場所について



⚠警 告

●屋外に放置しないでください。感電・漏電の原因になります。また、音質が低下する可能性があります。ワイヤレスガーデンスピーカーは防滴型です。屋内や軒下など、直接風雨にさらされない場所で使用、収納してください。（雨線内）

●スピーカースタンドおよびカメラ用三脚は、足場の悪い場所で使用しないでください。転倒などにより、故障やケガの原因になります。

お願い

●寒い場所から急に暖かい場所に移動したときは、設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

●音楽などを鳴らす際には、近隣への迷惑にならないようにご注意ください。

(5) よい音を楽しむために

お願い

●本機は音源を忠実に再生できるようにトランスミッターとレシーバー間でデーターを非圧縮、高速通信で忠実に音源を再生します。よい音を楽しむために下記のことを参考にして音をお楽しみください。

・送信機とワイヤレスガーデンスピーカーはそれらの間に障害物が無いように設置してください。

・本機ワイヤレスガーデンスピーカーをテラス、居間等に設置の場合はリスナーに向けてください。またステレオ音は左右スピーカーの中心がリスニングポイントの線上となります。

・設置高さの基本は、リスナーの耳の位置ですが上部に設置の場合はリスニングポイントに向け設置してください。

3　お手入れについて

（1）汚れの取り方

①6ヶ月に1回を目安にして、清掃・点検をしてください。

a.汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞って拭き取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お願い

●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損・劣化の原因になります。

4　修理を依頼する前に

●故障かなと思ったときは、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点　検	原　因	処　置
音が鳴らない 音がほとんど聞こえない	電源が入っていますか	電源が入っていません。	音源、送信機、ワイヤレスガーデンスピーカーの全ての電源を入れて、音源を再生してください。
	ワイヤレスガーデンスピーカーの音量表示が小さくなっていませんか	音量設定が低くなっています。	付属のリモコンで、音量を上げてください。
		音源の出力が低くなっています。	音源の出力を調整してください。
	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの距離が離れすぎていませんか	電波の到達距離から外れています。通常の到達距離は10m～30m前後ですが、設置場所及び周囲の電波環境により異なります。	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーとの距離を近づけてください。
	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの間にコンクリート壁などの障害物がありませんか	障害物により電波が遮られています。通常の到達距離は10m～30m前後ですが、設置場所及び周囲の電波環境により異なります。	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの位置を移動するか距離を近づけてください。
	近くで電子レンジや無線LAN 機器などを使っていませんか	他の機器が発生する電波と干渉しています。	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの位置を移動するか距離を近づけてください。またはこれらの機器から離してください。

このようなとき	点　検	原　因	処　置
音がたまに途切れる	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの距離が離れすぎていませんか	電波の到達距離から外れています。通常の到達距離は10m～30m前後ですが、設置場所及び周囲の電波環境により異なります。	送信器のチャンネルを変更してください。それでもよくならない場合は、送信器とワイヤレスガーデンスピーカーを近づけてください。
	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの間にコンクリート壁などの障害物がありませんか	障害物により電波が遮られています。通常の到達距離は10m～30m前後ですが、設置場所及び周囲の電波環境で異なります。	送信機のチャンネルを変更してください。それでもよくならない場合は、送信器とワイヤレスガーデンスピーカの位置を移動するか距離を近づけてください。
	近くで電子レンジや無線LAN機器などを使っていませんか	他の機器が発生する電波が干渉を起こしています。	送信機のチャンネルを変更してください。それでもよくならない場合は、送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの位置を移動するか距離を近づけてください。またはこれらの機器から離してご使用ください。
	送信機、ワイヤレスガーデンスピーカーの全面に内蔵しているアンテナ部を手でおおっていませんか	電波が遮られています。	アンテナ部から手を離してください。
	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの間を大勢の人が横切ったりしていませんか	受信している電波が遮られ、別の経路からの電波（マルチパス）に切り替えるときに音が途切れています。	送信機とワイヤレスガーデンスピーカーの位置を見通せる位置に移動するか距離を近づけてください。または大勢の人が横切らない場所で使用してください。
ワイヤレスガーデンスピーカーに雨がかかってしまった	「2-2　ご注意とお願い（4）設置場所について②取付け・使用場所について(P4)」を参照して場所を確認してください。	常に雨などの水分がかかる場合は、取付け・使用場所がよくありません。	「2-2　ご注意とお願い（4）設置場所について②取付け・使用場所について(P4)」を参照して、位置を移動してください。

5 修理

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、東洋エクステリア「お客様相談室」にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご 氏 名	
製 品 名		ご 住 所	
施 工 日	年 月 日	電話番号	
施工店名		そ の 他	

6 仕様

型 番	MODEL WSPー1型 UZA01	
	ワイヤレスガーデンスピーカー	送信機
Audio入力	ー	3.5Φステレオミニジャック
電 源	AC100V 50/60Hz 待機時4（電源OFF）：1W以下 待機時2（READY）：6W以下 動作時（平均）：17.5W 動作時（最大）：48W	ACアダプターFDA0903 入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC9V 0.3A 本体消費電力：2W
チャンネル	送信チャンネルにより自動選択	4CH：手動選択
使用周波数	2.4GH帯(2400MHz～2483.5MHz)	
変調方式	GFSK方式（ガウス周波数偏移変調方式）	
アンテナ	ダイバシティー方式（内蔵）	スリーブアンテナ（内蔵）
送信出力	ー	9dbm typical
送受信距離	10m typical（使用環境による）	
アンプ部実用最大出力（JEITA）	15W×2 （1KHz 10 % THD 4Ω）	ー
スピーカー	ウーハー：80mm コーン型×2 ツイター：12mm ドーム型×2	ー
アンプ部再生周波数	20Hz ～ 20KHz	ー
アンプ部S/N比	76db以上	ー
外形寸法・重量	600(W)×80(L)×96(H) 2.2Kg	60(W)×124(L)×128(H) 0.3Kg
保存温度範囲	ー20℃ ～ 60℃	
使用温度範囲	0℃ ～ 40℃	
使用湿度範囲	20% ～ 90%	

メモページ

ワイヤレスガーデンスピーカー　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所	
	お名前　　様	
	電話　　（　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　　印 電話　　（　　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL（03）3341-5051（代）

1. 保証者
東洋エクステリア株式会社

2. 保証の対象者
当該商品の所有者

3. 対象商品
東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品

4. 保証内容
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間
当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。

6. 免責事項
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。
②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。
⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。
⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。
⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

——お客様相談室——
0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UZ218
200603A_1042

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。